

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 2 5 年 第 3 回 定 例 会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	高 田 豊 繁	1 職員の採用について	<p>(1) 現在、職員は主に一般行政職を採用しているが、事務系の職員ばかりでなく、技術職や障害者枠での採用についても配慮する考えはないか。</p> <p>(2) 公務員の再任用制度については、今後どのように運用していく考えであるか。また、これとの関連において、臨時職員の雇用計画についてはどのように考えているか。</p>	町 長  町 長
		2 干ばつ時の農政推進策について	<p>(1) 長期にわたる大干ばつが甚大な被害をもたらしているが、群島全体に共通する課題であることから、県を交えて対策検討会を設置するとともに、人工降雨を干害対策の選択肢の一つとして推進する考えはないか。</p> <p>(2) 貯水池の水質や散水方式が論議されているが、水源地からの揚水吸口を改善するとともに、畑かん整備計画地区に固定式散水施設を早期整備して、単収の増大、営農の省力化を図る考えはないか。</p> <p>(3) 今後も大干ばつによる被害はあるものと懸念されることから、さとうきび共済の加入促進には最大限努力する必要があると痛感されるが、どう推進していく考えであるか。</p>	町 長  町 長  町 長
		3 離島の海上運賃と航空運賃の低減対策について	<p>(1) 奄美群島においては離島の海上運賃低減対策が喫緊の課題であることから、沖縄県に準じて一括交付金により運賃の助成対策を講じてもらうよう、群島の最重点要望事項として総力を挙げ国・県に強く要請していく必要があると痛感されるが、実現するまでどう推進する考えであるか。</p> <p>(2) 沖縄や鹿児島への航空路線は最重要生活路線である</p>	町 長  町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 2 5 年 第 3 回 定 例 会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	高 田 豊 繁		ばかりでなく、観光振興による経済活性化策としても不可欠であることから、航空運賃の低減対策を講じてもらうよう群島が一体となって国・県に強く要請していく必要があると痛感されるが、実現するまでどう推進する考えであるか。	
		4 砂美地来館の空調対策について	(1) 砂美地来館は各種のスポーツやイベントに有効活用されているが、夏場の利用に際しては、室温が高く大変厳しい条件下にあることから、冷房設備の整備や換気、開口部の設置など、全般的な空調対策を講じる考えはないか。	教 育 委 員 長
2	町 俊 策	1 ため池等の水質改善対策について	(1) ため池等の水質改善対策の一環として、去る8月上旬に自治公民館及び水利組合等の役員を先進地である愛媛県に派遣し、環境浄化液「えひめ愛-2」について発明者から説明を受けるなど、種々研修を深めた。視察調査後の参加者による意見交換や今後の対応等についての協議・検討の必要性が痛感されるが、行政として主導的にどう取り組んでいく考えであるか。	町 長
		2 観光振興対策について	(1) 昨年から今年の夏にかけては、本土でも異常な自然災害が多発し、離島観光に対する需要が沈滞している中で、石垣島では新空港の開港により、格安航空便の乗り入れや旅行会社・航空会社の祝儀企画による送客等で脚光を浴び活況を呈している。町長は、このような実情をどのように認識し、石垣島と同様にマリンスポーツ等を商品としている我が島の観光振興対策をどう講じていく考えであるか。 (2) 観光協会の体制や運営の在り方については様々な意	町 長



# 一 般 質 問 通 告 書

平成 2 5 年 第 3 回 定 例 会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	喜 山 康 三		して、雨水貯留槽設置事業を推進し足腰の強い農家の育成を図る必要性が痛感されるが、これに取り組む考えはないか。	
4	麓 才 良	1 交流人口及び定住人口の拡大策について	<p>(1) 「本部半島ジオパーク」構想が実現し、本部半島から与論島一帯までがジオパークに認定されるとともに、与論城跡が国の文化財として指定されると、沖縄と与論をつなぐ新たな情報発信となり、交流人口の拡大にもつながると痛感されるが、こうした構想等の具現化に積極的に取り組んでいく考えはないか。</p> <p>(2) 社会福祉協議会で講演のあった木原孝久氏が提唱した「地域の支え合いマップづくり」は、地域福祉の向上に役立つばかりでなく、本町の「安心・安全な災害に強いまちづくり」等を推進する上で、新たなコミュニティづくりにも大いに寄与し、定住人口の拡大につながると痛感される。この度の町制施行50周年記念を機に、「地域の支え合いマップづくり」に取り組む考えはないか。</p>	<p style="text-align: right;">町 長 教 育 委 員 長</p> <p style="text-align: right;">町 長</p>